

令和7年 2月14日

香芝市長 三橋 和史 様

香芝市都市経営市民会議

会長 中川 幾郎

答 申 書

令和6年8月5日付け香企第44号にて諮問のあった「第5次香芝市総合計画（「中期基本計画」及び「(仮)香芝市デジタル田園都市構想総合戦略」）の策定について」について、慎重に審議を重ねた結果、別添の案について適当であるとの結論を得たので答申します。

なお、基本計画の推進に当たっては、下記の点に留意されますよう要望します。

記

- 1 「住民自治」の実現に向けた具体的な取組として各施策で示される「生活の中でみんなが取り組むべきこと」について、主体的に実践されるよう、総合計画で目指すことを住民（市民、地域団体、事業者等）に対して、分かりやすく周知すること。
- 2 事業の直接的な結果のみならず、施策の成果としての「住民の心の豊かさ」を多面的な視点から評価することを重視し、住民の幸福度の向上につながるよう、事業の実施手法の改善や転換に努めること。
- 3 経験や過去の実績に捉われず、今後の人口減少や少子高齢化による地域の諸問題に対して課題意識を持って、施策の推進に取り組むこと。

また、総合計画に基づく計画行政の推進に当たっては、社会環境や経済情勢の変化、行政評価等を踏まえて、計画途中においても必要な見直しを行うなど、柔軟に対応すること。

以 上